

THE UKI NEWSLETTER

JICA 海外協力隊 青海小学校で出前授業開催

テーマ
「知らない世界を知ってみよう」

図 地域振興課
☎32-1906



7月5日、青海小学校5・6年生の計27人を対象に、キャリア教育の一環として、JICA海外協力隊グローバルプログラム実習生が出前授業を行いました。

今回の出前授業は、実習生の松尾枝梨乃さんと宮脇亜美さんの2人が市へ提案したことで実現。市ではこれまで、5人の実習生を受け入れていますが、出前授業の開催は今回が初めてです。

授業では、グループでの活動やクイズを織り交ぜて、アフリカのイメージをみんなで出し合い、現実と比較しました。子どもたちからは、「動物がいる」とか「暑い」などの意見があり、写真や動画を交えながら説明すると、子どもたちは興味津々で見入っていました。

6年生の工藤安哩さんが「みんなの役に立つ仕事がしたい。」とお礼の言葉を述べました。

授業を終えての 児童の感想

海外で働くのも
良いなと思った

将来のために
いろいろなことに
挑戦したい

アフリカの知らないことをたくさん学べた

◀児童から実習生へ手渡されたアンケート

JICA 海外協力隊 とは？

「現地の人と一緒に生活して活動するボランティア」。

現在190種類以上の職種があり、64カ国で822人の隊員が活躍中。
(2023年時点)



宮脇亜美さん(25)
愛知県出身

エイズ・感染症対策の活動として、母子の健康管理や栄養指導、啓発活動を行う。



松尾枝梨乃さん(28)
茨城県出身

給水施設(井戸・公共水栓)の機能向上や水・衛生に関する啓発活動を行う。

実習生2人は、海外への派遣前に国内の地域活性化や地方創生を体験するグローバルプログラムとして、戸馳島の有限会社宮川洋蘭と株式会社イノPを拠点に活動。

現在は、プログラムを終えて国内で3か月間の語学訓練中で、その後、各国へ派遣される予定です。

「うきのば」 e-sports 1.5周年



来場者数800人超
うきのば夏祭り

7月20・21日、eスポーツ×デジタル推進拠点「うきのば」で、うきのば1.5周年を記念したイベント「うきのば夏祭り」が開催され、2日間で来場者800人を超える盛り上がりを見せました。

会場では人気ゲーム「マイクラフト」のたいまつ作りワークショップや「太鼓の達人」のチャレンジイベントなど、さまざまな催し物が行われ、キッチンカーも出店しました。

また、イオンモール宇城とのコラボ企画「うきのばクイズラリー」では、宇城市に関するクイズを出題。宇城市小川支所とイオンモールを歩きながら解いていくもので、約500人がチャレンジしました。



大きな画面でプレイできたので楽しかったです。
また来たいです！



たいまつ作り



難しかったけれど、最後まで自分で作れてうれしかったです。



キッチンカー
など16店舗が出店



利用は
無料

「うきのば」 とは

eスポーツ×デジタル推進拠点
～誰もが簡単にデジタルを体験・活用できる拠点～

デジタル人材の発掘・支援、情報格差の解消、認知症予防、宇城市の交流人口増加を目的として、2023年1月にOPEN。

年代を問わず、幅広い世代の人に、自身にあった用途で活用いただいています。



スマホ講座やイベント情報は
うきのば LINE からチェック！

「うきのば」ではこんなことができます

- スマホの使い方相談
- スマホ講座
(公民館などにも出張可 要予約)
- プログラミング講座
- 各種イベントの開催
など

